



凡例

A-1	透水性アスファルト舗装	M	ボラード (車止め用)
A-2	密粒度アスファルト舗装	U	水路橋 (床版)
B	真砂土舗装	V	擁壁 (現場打ちコンクリート)
C	クレイコト舗装	W-1	屋外ベンチ (ボットハーク)
既存撤去処分の上同等品新設		W-2	屋外ベンチ (ベンチ上屋)
D-1	コンクリート舗装 (車道用)	X	自立サイン 基礎
D-2	コンクリート舗装 (歩道用)	X-2	自立サイン 基礎【新設】
E	車止め	基礎取合部 既存植栽工事後復旧	
F-1	縁石	Y	歩行者出入口サイン 基礎
F-2	切下げ縁石	Z-1	縁石 (花崗岩)
G	縁石	Z-2	縁石 (花崗岩)
I-1	フェンス		
I-2	フェンス		
J-1	屋外階段		
J-2	屋外階段		
K	擁壁		
L	立上り壁 (植栽)		

は設計 G L ±0 からの外構工事基準レベルを示す。

特記事項

- 外構は特記なき限りそのままとし、浸水部分は洗浄する
- 駐車場及び車路のラインは全て引きなおしとする
- 既存建築物4,5,6より南側の外構工事及び既存建築物の改修は、既存建築物11,12 (仮施設1,2) の撤去後の令和3年4月以降に行うこと。上記以外の災害復旧工事の完成は令和2年12月末とする。

倉敷市建設局建築部公共建築課	担当	新田
倉敷市真備健康福祉館災害復旧建築工事		
工事名		
図名	外構平面図 1	縮尺 S=1/400
有限会社 清水守建築事務所		
1級建築士第170000号 清水守	設計担当	元年 7月作成
	図番	A3-009/027

※図中の高さ表記は設計 G L 以上の高さとする
配置図 S=1/400